

生活信条について

教室に掲げられている生活信条は、1963年5月25日に決定されたものです。

この信条は脈々と60年にわたり引き継がれ、9,000人を超える附属中学校卒業生が、朝な夕なに詠唱し、心に刻んできた言葉なのです。さらに、驚くべきことは、この生活信条は、当時の全校生徒から募集し、生徒全員で決定した生活の決まりだということです。自らの生活をどう過ごしていくかを生徒一人ひとりが真剣に考えて創り上げた、まさに民主主義の神髄ともいえる自主自立の精神に基づいているのです。また、一つひとつの文言を見てもその非凡さに気づかれます。思慮深く考える姿勢を第一に挙げ、附属中らしさである「節度」と「気品」と続き、さらに物事を成就するうえで欠かせない「根気」を取り上げているところは、当時の生徒が日頃からこれらの精神を意識して実践していたことの証とも言えるでしょう。そして、切磋琢磨する仲間との「友愛」や「健康」を謳って信条を結び、明るく前向きな学校生活の様子が映し出されています。

附属中学校の生徒の一人として、この「生活信条」の精神を受け継いで毎日を送っています。

生活信条

- 一、よくみつめ、よく考えて行動しよう。
- 一、いつも身なりに気をつけ、
礼儀正しく、気品を高めよう。
- 一、節度を守り、物を大切にしよう。
- 一、根気よく物事をなしとげよう。
- 一、語り合い、助け合い、励まし合おう。
- 一、健康と安全を守ろう。

大分大学教育学部附属中学校

令和6年度 附属中入試案内

募集人員	144名(男子72名・女子72名) ※連絡進学を含む
出願期間	11月27日(月)~12月1日(金)
検査日	令和6年1月6日(土)
検査教科	国語・算数(各100点) 社会・理科(各50点)
合格発表	令和6年1月7日(日)

学校説明会

日 時

11月11日(土) 9:00~

(内容)授業参観・学校紹介・入試説明等

会 場

本校体育館

※詳細については、ホームページをご確認下さい。

(9月下旬掲載予定)



大分大学教育学部 附属中学校

OITA JUNIOR HIGH SCHOOL Attached to The Faculty of Education, Oita University

〒870-0819

大分市王子新町1番1号

TEL:097-543-6731

FAX:097-543-4896

mail:o-fuchu@cc.oita-u.ac.jp

◎学校の様子はHPにも掲載されています
<http://www.jhs.oita-u.ac.jp/>

当校HPはPC用に最適化されています。携帯電話より
アクセスされる場合、通信料にご注意ください!



令和5年度
学校案内



OITA JUNIOR HIGH SCHOOL Attached to The Faculty of Education, Oita University



大分大学教育学部 附属中学校



学校教育目標

附中の性格と任務

本校は、国立大学法人法に基づく大分大学の附属中学校として、次の任務を遂行する。

- (1) 教育基本法および学校教育法に基づいて、中等普通教育を行い、生徒の自己実現を図り、適切な進路を選択し進めるようにする。
- (2) 大分大学教育学部との連携のもと、学生の教育実習の指導を行うとともに、大分大学教育学部教職大学院生に対して実習等を通しての研究に協力する。また、教育実践の指導も行うなど、附属学校としての十分な機能を果たす。
- (3) 国立大学の教育研究の機関として、教育の理論・実践に関する研究などの実験・実証を行なうとともに、他の学校との教育研究の協力及び研究の成果を展開することで、楽興教育の水準の向上をめざす。
- (4) 地域の先進的・先導的なモデル校として、地域の教育委員会と協力して研究や実践を行い、その成果を広く内外に公開・発信して社会貢献を果たす。

卒業後の進路先 (過去5年間) 1学年160名

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
大分上野丘高校	70人	80人	73人	83人	91人
大分舞鶴高校	14人	13人	8人	11人	11人
大分豊府高校	3人	1人	3人	0人	1人
大分西高校	6人	2人	0人	4人	2人
県内公私立高校	52人	44人	57人	50人	43人
県外公私立高校	12人	10人	14人	7人	10人

【R4年度県外進学校内訳】
ラ・サール高校(2人)、久留米大附設高校(3人)、東大寺学園高校(1人)
西大和学園高校(1人)、弘学館高校(1人)、公立(1人)、留学(1人)

部活動・同好会

- | | |
|-------------|----------|
| 野球 | バレー(男・女) |
| バスケ | 卓球(男・女) |
| ソフトテニス(男・女) | |



- | | |
|----|-------|
| 合唱 | 美術 |
| 茶道 | ディベート |

過去5年間の実績

全国大会出場……合唱部・ディベート同好会
九州大会出場……バスケットボール部・合唱部
県大会3位以内……バスケットボール部・合唱部

自主自律の精神の下、高い学力・深い愛の心・堪え忍ぶ力を兼ね備えた気品ある附中生の育成を目指す

—自主自律の精神—
高い志を持ち、自ら考え、自らを律し
物事を成していく気品ある生徒を育てます

高い学力

自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒を育てます。

深い愛の心

広い視野を持ち、お互いを認め合いながら、仲間とともに高めあう生徒を育てます。

堪え忍ぶ力

心身の調和を図りながら、高い規範意識を持ち、粘り強く目標に向かって挑戦し続ける生徒を育てます。

「気品」と「魅力」あふれる附属中学校

「質の高い」授業づくり

オンライン英会話やクラウドの活用といったICT活用を積極的に推進しています。また、主体的・対話的で深い学びの実現にむけた授業改善を行っています。



小中連携によるグローバル人材の育成

生き方を考える「総合的な学習の時間」と英語運用能力の向上をねらう「外国語教育」を2本柱にしてグローバル人材の育成に取り組んでいます。

9年間を見据えた到達目標を設定するなど、附属小学校との連携をすすめています。



『共に』を実践

6期ステッププロジェクトを柱とした生徒会活動・学級活動、制服の在り方を考える検討委員会、GIGAスクール構想の中核となるGIGAサポといった自主的・主体的・創造的な取組が展開されています。



附中を創る
合言葉

- ▷ 質の高い授業を創っていこう
- ▷ 自分も仲間も大切にしよう
- ▷ 美しい心を育んでいこう



年間行事(2学期制)

四月	入学式 対面式・親睦レク 1年教育合宿	
五月	生徒総会 体育大会	
六月	教育講演会 市総体 中間考査 研究発表会	
七月	教育実習 茶道教室 三者面談・二者面談 転入学試験	
八月	前期末考査	
九月	後期生徒会選挙 教育実習	
十月	市新人戦 教育実習 実力考査 県新人戦 青垣祭	
十一月	学校説明会 1年野外観察	
十二月	中間考査 1年職場体験 2年修学旅行 茶道教室 三者面談 附中入試	
一月	体験学習報告会	
二月	保護者説明会 学年末考査	
三月	卒業式 転入学試験	



写真提供：フォトアイ下辻